

令和7年度第4回
利根町下水道事業運営協議会

下水道使用料適正化

令和7年12月19日

1 前回までの振り返り

- 1-1 使用料適正化に向けたスケジュール
- 1-2 使用料改定水準
- 1-3 使用料体系見直しの方向性
- 1-4 利用者群の区分
- 1-5 基本使用料と累進度の設定
- 1-6 第3回協議会におけるご意見等

2 基本使用料と累進度について

- 2-1 基本使用料と累進度の設定

3 使用料体系の検討

- 3-1 使用料体系別・水量別 使用料比較
- 3-2 県内における使用料比較
- 3-3 使用料体系（案）と他団体との比較
- 3-4 近隣市町村における使用料比較
- 3-5 類似団体における使用料比較

1 前回までの振り返り

1-1 使用料適正化に向けたスケジュール

- 協議会は今回を含め計5回実施予定。
- 使用料（案）を決定後、協議会から町へ答申書を提出します。

年	月	項目	内容
R7	8月	第1回協議会（8/8）	<ul style="list-style-type: none">・ 経営戦略の振り返り・ 使用料体系、他団体比較・ 使用料適正化の方向性
	10月	第2回協議会（10/1）	<ul style="list-style-type: none">・ 使用料適正化の水準
	11月	第3回協議会（11/12）	具体的な使用料体系（案）の提示・協議 <ul style="list-style-type: none">・ 基本使用料の設定・ 従量使用料の設定（累進度、水量区分）・ 基本水量の有無
	12月	第4回協議会（12/19）	使用料（案）の決定
R8	1月	第5回協議会	答申（案）の決定
		答申	答申書を提出（協議会⇒町）

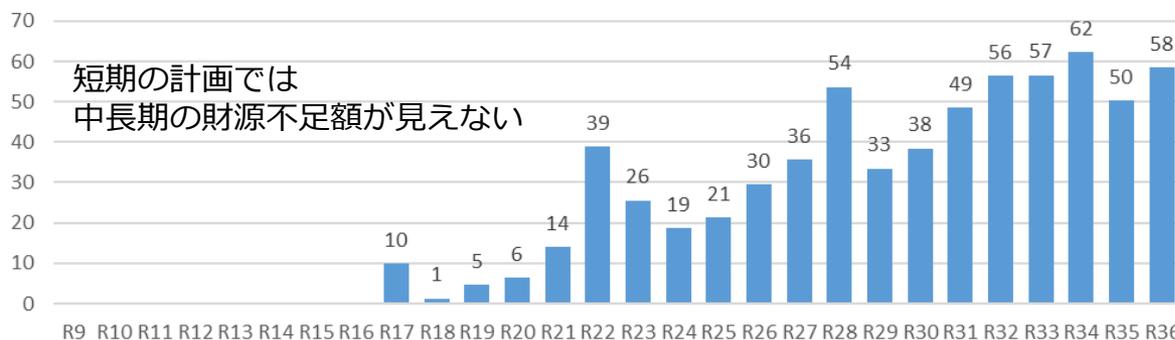
1 前回までの振り返り

1-2 使用料改定水準

第2回協議会において④の案が採択された

案	改定率	資産維持費 (年平均)	1㎡あたりの 使用料単価	改定率 (目安)
①	資産維持費を算定しない	—	150.0 円	25.0 %
②	今後10年間で生じる財源不足額を資産維持費に設定	1百万円	151.0 円	25.9 %
③	今後15年間で生じる財源不足額を資産維持費に設定	7百万円	156.1 円	30.1 %
④	今後20年間で生じる財源不足額を資産維持費に設定	13百万円	161.8 円	34.8 %
⑤	経営戦略（投資・財政計画）の試算期間中（今後28年間）で生じる財源不足額を資産維持費に設定	24百万円	171.5 円	43.0 %

(百万円)



【計画期間中の財源不足額見込】

②10年	→	②10年間 (R9~18) : 11百万円
③15年	→	③15年間 (R9~23) : 101百万円
④20年	→	④20年間 (R9~28) : 260百万円
⑤試算期間	→	⑤試算期間 (R9~36) : 664百万円 28年間

1 前回までの振り返り

1-3 使用料体系見直しの方向性（国土交通省通知）

国土交通省通知（令和2年7月21日）

『下水道事業における収支構造適正化に向けた取組の推進について』より抜粋

（3）下水道使用料体系見直しの方向性

下水道使用料体系の設定は、社会経済情勢の変化を適時適切に反映させつつ、各地域における排水需要の実態や下水道事業の実情等を十分に勘案して行うこと。

下水道事業は、固定的費用が大宗を占める事業であるため、使用水量の有無にかかわらず一定額を賦課する基本使用料と、使用水量の多寡に応じて水量と単位水量当たりの単価により算定した金額を賦課する従量使用料とを組み合わせた**二部使用料制を原則**とすること。その上で、今後の人口減少等による有収水量の減少を見据えつつ、下水道サービスを維持していくため、使用料収入に占める**基本使用料の割合を漸進的に高めていく**こと。

なお、基本使用料収入の割合を高めることによる影響が生じないよう、必要に応じ、激変緩和を講ずるなど、適切に対応すること。

また、小口使用者の負担軽減のために、一部の大口使用者に過度な負担を強いることは、景気動向によって有収水量の多寡が大きく左右され、経営の不安定化につながるおそれがあるだけでなく、民間企業等の転出や自己処理への変更を誘発して、結果的に小口使用者の負担増を招くおそれがある。

このため、従量使用料における累進度の設定に当たっては、使用水量区分ごとの使用者分布の実態及び今後の見通しを十分に踏まえつつ、**ボリュームゾーンに分布する使用者群において、汚水処理原価に近い使用料単価を負担することが基本**となるよう十分留意すること。

さらに、基本使用料に基本水量を設け、その範囲内では、使用水量の多寡にかかわらず使用料を定額とする基本水量制は、導入目的が不明確になっている事業体が多いことや、基本水量内の使用者間の負担の公平性に問題があること等から、解消させていくことが望ましい。

1 前回までの振り返り

1-3 使用料体系見直しの方向性

検討内容	メリット	デメリット	方向性
一部使用料制	単純で分かりやすい 節水意識の向上	固定費回収の不安定性 利用者間の公平性	二部使用料制 基本使用料 の導入 固定費回収 の安定性確保
二部使用料制	固定費回収の安定性 公平性の確保	料金体系が複雑になる 基本使用料があるため節水努力が 使用料の低下につながりにくい	
基本使用料	固定費回収の安定性 施設維持費の回収 水を使わなくても施設の維持 費はかかる	使用水量が少ない場合の割高感 基本使用料があるため節水努力が 使用料の低下につながりにくい	
基本水量	最低限の生活用水の確保	目的が不明確 節水意識の低下 不公平感	

1 前回までの振り返り

1-4 使用者群の区分

- 水量40～50m³の大部分が一般排水が占める
- 少量使用者及び大口の福祉施設等への配慮が必要

東京都水道局 令和2年度生活用水実態調査より

世帯人員	使用水量
1人	8.1m ³
2人	14.9m ³
3人	19.9m ³
4人	23.1m ³
5人	27.8m ³
6人	34.1m ³

使用水量		R6						
		調定件数		使用水量		1件あたり 使用水量 (m ³)	使用料 (税抜・円)	対象世帯・ 事業所数 調定件数/12
		件数	割合	水量(m ³)	割合			
0	0	3,511	4.9%	0	0.0%	0.00	0	293
1	5	7,296	10.2%	23,100	1.8%	3.17	2,772,000	608
6	10	11,797	16.5%	93,711	7.4%	7.94	11,245,320	983
11	20	26,813	37.6%	411,514	32.5%	15.35	49,381,680	2,234
21	30	14,676	20.6%	362,520	28.6%	24.70	43,502,400	1,223
31	40	4,653	6.5%	161,153	12.7%	34.63	19,338,360	388
41	50	1,537	2.2%	68,821	5.4%	44.78	8,258,520	128
51	60	511	0.7%	28,090	2.2%	54.97	3,370,800	43
61	70	156	0.2%	10,055	0.8%	64.46	1,206,600	13
71	80	65	0.1%	4,874	0.4%	74.98	584,880	5
81	90	61	0.1%	5,239	0.4%	85.89	628,680	5
91	100	24	0.0%	2,276	0.2%	94.83	273,120	2
101	500	183	0.3%	43,525	3.4%	237.84	5,223,000	15
501	1,000	37	0.1%	25,466	2.0%	688.27	3,055,920	3
1,001		14	0.0%	25,075	2.0%	1,791.07	3,009,000	1
合計		71,334	100.0%	1,265,419	100.0%	17.74	151,850,280	5,945

← 101m³～ 福祉施設、学校、スーパー、工場

← 501m³～ 福祉施設、学校、スーパー

← 1001m³～ 福祉施設

1 前回までの振り返り

1-5 基本使用料と累進度の設定

- 原則 基本使用料：需要家費 + 固定費 = **2,140円**
- 基本使用料が高額となってしまうため、**固定費の一部は従量使用料で賄う。**
- 企業努力として最低限行うべき 1 m³あたり単価「150円」 ※繰出基準 参照

検討内容	メリット	デメリット
基本使用料	固定費回収の安定性 施設維持費の回収 水を使わなくても施設の維持費はかかる	使用水量が少ない場合の割高感 基本使用料があるため節水努力が使用料の低下につながりにくい
累進度	小口使用者の負担軽減	大口使用者へ過度の負担を強いると 転出や自己処理への誘発

方向性

基本使用料を設定
固定費回収の安定性を確保

1 前回までの振り返り

1-6 第3回協議会におけるご意見等

- 体系（案）の基本使用料が近隣自治体と比較し低い
- 固定費回収の安定性確保のため
基本使用料を近隣自治体と同程度とした案の作成
- 少量使用者、ボリュウムゾーン及び大口の福祉施設等の
使用料バランスを考慮

2 基本使用料と累進度について

2-1 基本使用料と累進度の設定

近隣 団体	自治体	龍ヶ崎市	牛久市	つくば市	稲敷市	河内町
	基本水量	7m ³	10m ³	なし	10m ³	10m ³
	基本使用料	900円	1,300円	850円	1,300円	1,300円

類似 団体	自治体	結城市	常陸太田市	かすみがうら市	つくばみらい市	東海村	五霞町
	基本水量	10m ³	10m ³	10m ³	なし	10m ³	10m ³
	基本使用料	1,500円	1,200円	1,100円	800円	1,100円	1,300円

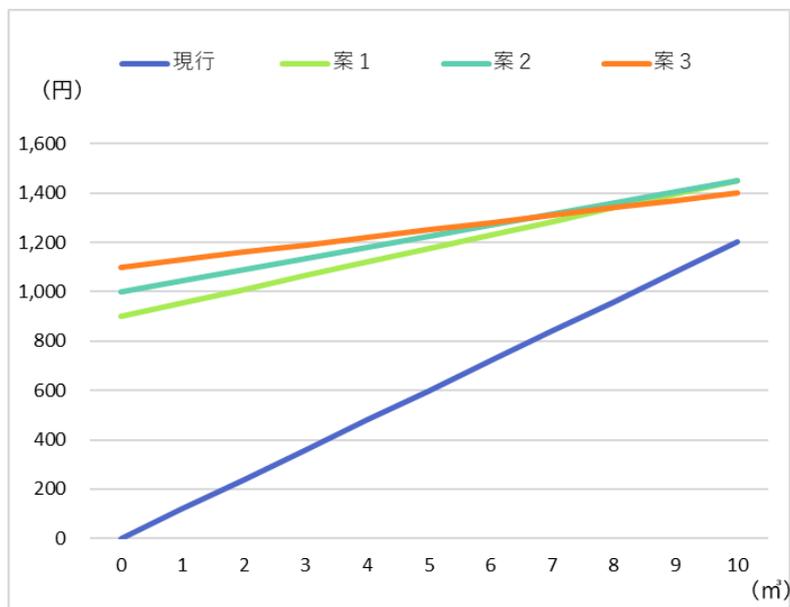
水量区分		現行	原則	案1	案2	案3	
基本水量		なし					
基本使用料		0	2,140	900	1,000	1,100	
従量 使用料	1	10	120	40	55	45	30
	11	20	120	40	155	155	160
	21	50	120	40	166	163	164
	51		120	40	176	171	169

2 基本使用料と累進度について

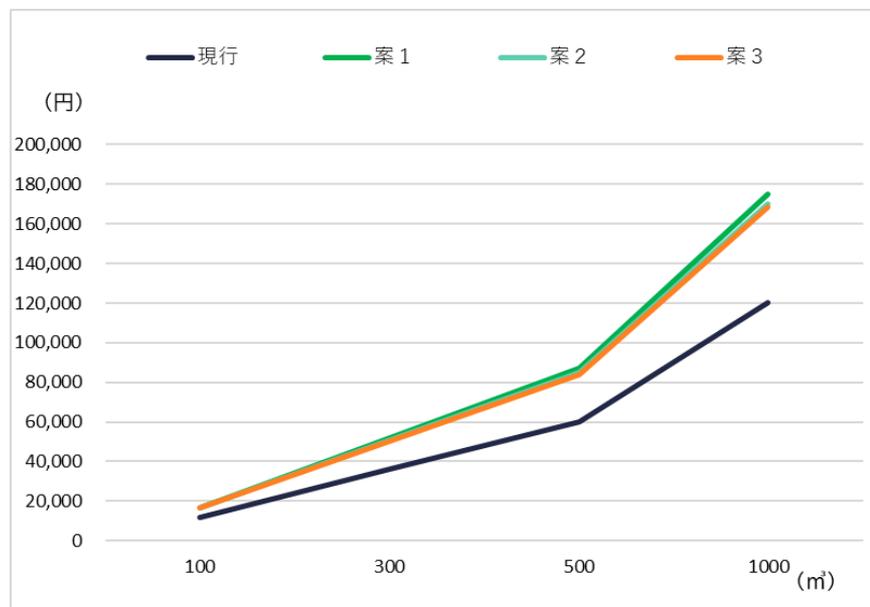
2-1 基本使用料と累進度の設定

➤ 少量使用者への配慮と大口需要家への負担増加

■ 水量0～10m³の比較



■ 大口需要家の比較



3 使用料体系の検討

3-1 使用料体系別・水量別 使用料比較

水量区分		現行	原則	案1	案2	案3
基本使用料		0	2,140	900	1,000	1,100
従量使用料	1 10	120	40	55	45	30
	11 20	120	40	155	155	160
	21 50	120	40	166	163	164
	51	120	40	176	171	169

m	現行	原則	案1	案2	案3
0	0	2,140	900	1,000	1,100
1	120	2,180	955	1,045	1,130
2	240	2,220	1,010	1,090	1,160
3	360	2,260	1,065	1,135	1,190
4	480	2,300	1,120	1,180	1,220
5	600	2,340	1,175	1,225	1,250
6	720	2,380	1,230	1,270	1,280
7	840	2,420	1,285	1,315	1,310
8	960	2,460	1,340	1,360	1,340
9	1,080	2,500	1,395	1,405	1,370
10	1,200	2,540	1,450	1,450	1,400
20	2,400	2,940	3,000	3,000	3,000
30	3,600	3,340	4,660	4,630	4,640
40	4,800	3,740	6,320	6,260	6,280
50	6,000	4,140	7,980	7,890	7,920
100	12,000	6,140	16,780	16,440	16,370
300	36,000	14,140	51,980	50,640	50,170
500	60,000	22,140	87,180	84,840	83,970
1,000	120,000	42,140	175,180	170,340	168,470

現行使用料との対比

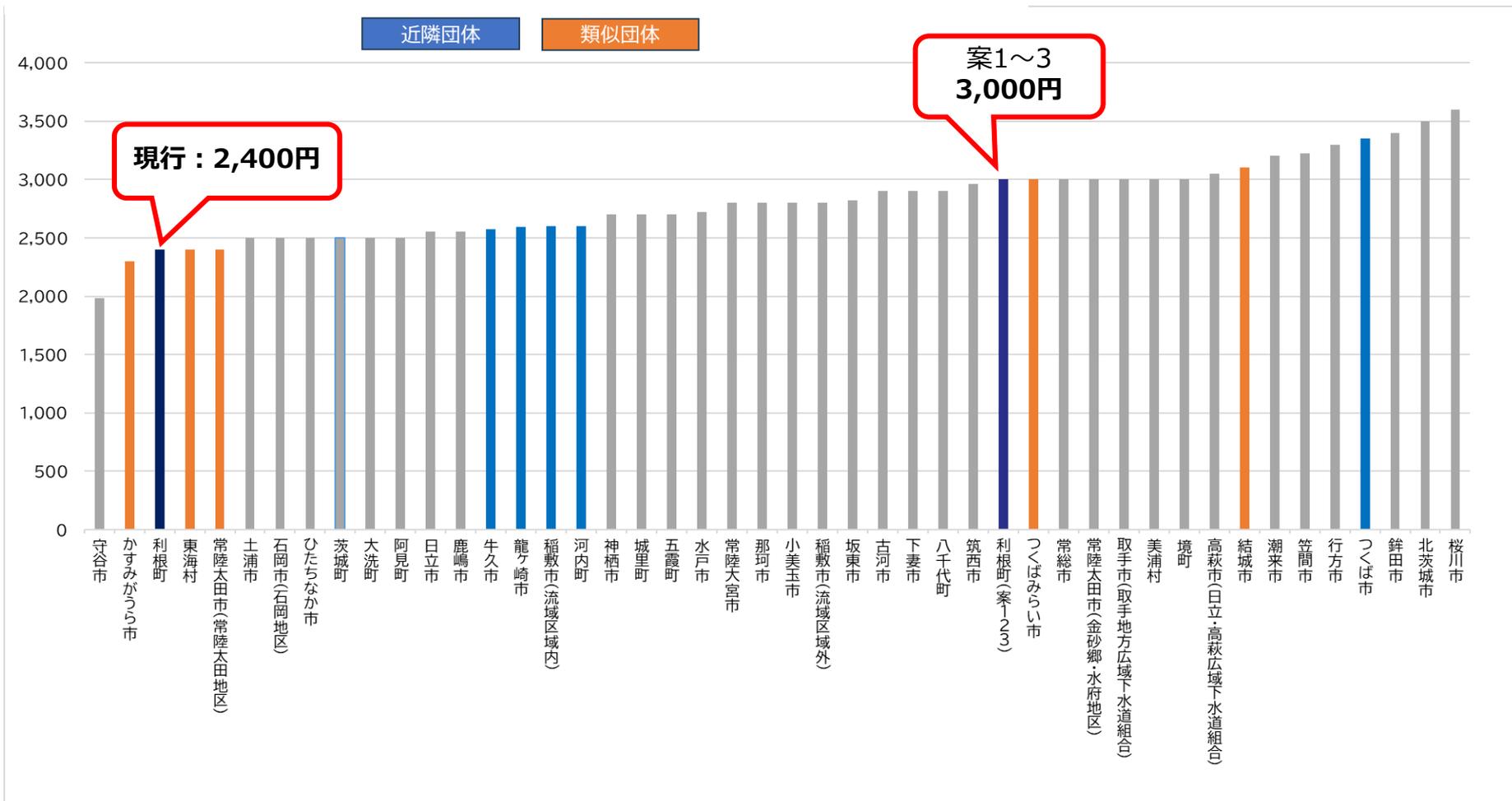
原則		案1		案2		案3	
2,060	1716.7%	835	695.8%	925	770.8%	1,010	841.7%
1,980	825.0%	770	320.8%	850	354.2%	920	383.3%
1,900	527.8%	705	195.8%	775	215.3%	830	230.6%
1,820	379.2%	640	133.3%	700	145.8%	740	154.2%
1,740	290.0%	575	95.8%	625	104.2%	650	108.3%
1,660	230.6%	510	70.8%	550	76.4%	560	77.8%
1,580	188.1%	445	53.0%	475	56.5%	470	56.0%
1,500	156.3%	380	39.6%	400	41.7%	380	39.6%
1,420	131.5%	315	29.2%	325	30.1%	290	26.9%
1,340	111.7%	250	20.8%	250	20.8%	200	16.7%
540	22.5%	600	25.0%	600	25.0%	600	25.0%
△ 260	-7.2%	1,060	29.4%	1,030	28.6%	1,040	28.9%
△ 1,060	-22.1%	1,520	31.7%	1,460	30.4%	1,480	30.8%
△ 1,860	-31.0%	1,980	33.0%	1,890	31.5%	1,920	32.0%
△ 5,860	-48.8%	4,780	39.8%	4,440	37.0%	4,370	36.4%
△ 21,860	-60.7%	15,980	44.4%	14,640	40.7%	14,170	39.4%
△ 37,860	-63.1%	27,180	45.3%	24,840	41.4%	23,970	40.0%
△ 77,860	-64.9%	55,180	46.0%	50,340	42.0%	48,470	40.4%

3 使用料体系の検討

3-2 県内における使用料比較

- ※ 令和7年6月1日現在（令和8年4月改定 つくば市、つくばみらい市）
- ※ 1自治体内で使用料体系が異なる場合には分けて集計
- ※ 工業団地等を主対象にした公共下水道は除く
- ※ 類似団体：令和5年度「経営比較分析表」類似団体区分Cc1
処理区域内人口3万人未満、人口密度25人/ha以上、共用開始後年数30年以上

条例上の使用料20m³使用時 使用料（1か月あたり・税抜・円） 2か月調定の団体も1か月あたりに換算し比較



3 使用料体系の検討

3-3 使用料体系（案）と他団体との比較

水量区分		現行	原則	案1	案2	案3
基本使用料		0	2,140	900	1,000	1,100
従量使用料	1 10	120	40	55	45	30
	11 20	120	40	155	155	160
	21 50	120	40	166	163	164
	51	120	40	176	171	169

近隣団体

■ 龍ヶ崎市 (令和2年4月)

基本水量		7mi
基本使用料		900円
水量区分(1カ月)		1miあたり
従量使用料	7mi超	130円
	20mi超	140円
	30mi超	155円
	50mi超	175円
	70mi超	190円
	100mi超	215円
	500mi超	220円
	1000mi超	225円
5000mi超	230円	

■ 牛久市 (令和6年4月)

基本水量		10mi
基本使用料		1,300円
水量区分(1カ月)		1miあたり
従量使用料	10mi超	127円
	20mi超	140円
	30mi超	153円
	50mi超	166円
	100mi超	181円
	200mi超	196円

■ つくば市 (令和8年4月)

基本水量		0mi
基本使用料		850円
水量区分(1カ月)		1miあたり
従量使用料	0mi超	80円
	5mi超	140円
	20mi超	150円
	100mi超	160円

■ 稲敷市 (平成20年4月)

基本水量		10mi
基本使用料		1,300円
水量区分(1カ月)		1miあたり
従量使用料	10mi超	130円
	30mi超	140円
	50mi超	150円
	100mi超	160円

■ 河内町 (平成4年12月)

基本水量		10mi
基本使用料		1,300円
水量区分(1カ月)		1miあたり
従量使用料	10mi超	130円
	20mi超	140円
	30mi超	150円
	50mi超	160円
	100mi超	170円

※類似団体：令和5年度「経営比較分析表」類似団体区分Cc1
処理区域内人口3万人未満、人口密度25人/ha以上、共用開始後年数30年以上

類似団体

■ 結城市 (平成17年10月)

基本水量		10mi
基本使用料		1,500円
水量区分(1カ月)		1miあたり
従量使用料	10mi超	160円
	20mi超	170円
	30mi超	180円
	50mi超	190円
	100mi超	200円

■ 常陸太田市 (平成2年4月)

基本水量		10mi
基本使用料		1,200円
水量区分(1カ月)		1miあたり
従量使用料	10mi超	120円
	20mi超	130円
	50mi超	140円
	100mi超	150円

■ かすみがうら市 (平成18年6月)

基本水量		10mi
基本使用料		1,100円
水量区分(1カ月)		1miあたり
従量使用料	10mi超	120円
	20mi超	130円
	30mi超	140円
	50mi超	150円
	100mi超	160円
	500mi超	170円
	1000mi超	180円

■ つくばみらい市 (令和8年4月)

基本水量		0mi
基本使用料		800円
水量区分(1カ月)		1miあたり
従量使用料	1mi超	80円
	10mi超	140円
	20mi超	150円
	30mi超	160円
	50mi超	170円
	100mi超	180円

■ 東海村 (昭和63年12月)

基本水量		10mi
基本使用料		1,100円
水量区分(1カ月)		1miあたり
従量使用料	10mi超	130円
	30mi超	140円
	50mi超	150円
	100mi超	160円

■ 五霞町 (平成元年4月)

基本水量		10mi
基本使用料		1,300円
水量区分(1カ月)		1miあたり
従量使用料	10mi超	140円
	20mi超	150円
	30mi超	160円
	40mi超	170円

3 使用料体系の検討

3-3 使用料体系（案）と他団体との比較

	案1	案2	案3	摘要
基本使用料	900円	1,000円	1,100円	近隣類似団体と比較すると中間程度の水準
固定費回収	低	中	高	案の中での高低
5m ³	1,175円	1,225円	1,250円	少量使用者への配慮 基本水量10m ³ の近隣類似団体 基本使用料の範囲内 (1,100~1,500円)
10m ³	1,450円	1,450円	1,400円	
1,000m ³	175,180円	170,340円	168,470円	大口使用者への過度な負担とならないように設定

3 使用料体系の検討

3-4 近隣市町村における使用料比較

						低	<<	白色	>>	高
	利根町	原則	案1	案2	案3	龍ヶ崎市	牛久市	つくば市	稲敷市	河内町
住民基本台帳人口 (R7.1.1)	15,498人					74,917人	83,820人	259,000人	37,012人	7,791人
基本水量	0m ³	7m ³	10m ³	0m ³	10m ³	10m ³				
基本使用料	0	2,140	900	1,000	1,100	900	1,300	850	1,300	1,300
5m ³	600	2,340	1,175	1,225	1,250	900	1,300	1,250	1,300	1,300
10m ³	1,200	2,540	1,450	1,450	1,400	1,290	1,300	1,950	1,300	1,300
20m ³	2,400	2,940	3,000	3,000	3,000	2,590	2,570	3,350	2,600	2,600
30m ³	3,600	3,340	4,660	4,630	4,640	3,990	3,970	4,850	3,900	4,000
40m ³	4,800	3,740	6,320	6,260	6,280	5,540	5,500	6,350	5,300	5,500
50m ³	6,000	4,140	7,980	7,890	7,920	7,090	7,030	7,850	6,700	7,000
100m ³	12,000	6,140	16,780	16,440	16,370	16,290	15,330	15,350	14,200	15,000
300m ³	36,000	14,140	51,980	50,640	50,170	59,290	53,030	47,350	46,200	49,000
500m ³	60,000	22,140	87,180	84,840	83,970	102,290	92,230	79,350	78,200	83,000
1,000m ³	120,000	42,140	175,180	170,340	168,470	212,290	190,230	159,350	158,200	168,000

3 使用料体系の検討

3-5 類似団体における使用料比較

※類似団体：令和5年度「経営比較分析表」類似団体区分Cc1
 処理区域内人口3万人未満、人口密度25人/ha以上、共用開始後年数30年以上

							低	<<	白色	>>	高
	利根町	原則	案1	案2	案3	結城市	常陸太田市	かすみがうら市	つくばみらい市	東海村	五霞町
住民基本台帳人口 (R7.1.1)	15,498人					49,528人	46,390人	39,893人	53,503人	38,151人	7,933人
基本水量	0m ³	10m ³	10m ³	10m ³	0m ³	10m ³	10m ³				
基本使用料	0	2,140	900	1,000	1,100	1,500	1,200	1,100	800	1,100	1,300
5m ³	600	2,340	1,175	1,225	1,250	1,500	1,200	1,100	1,200	1,100	1,300
10m ³	1,200	2,540	1,450	1,450	1,400	1,500	1,200	1,100	1,600	1,100	1,300
20m ³	2,400	2,940	3,000	3,000	3,000	3,100	2,400	2,300	3,000	2,400	2,700
30m ³	3,600	3,340	4,660	4,630	4,640	4,800	3,700	3,600	4,500	3,700	4,200
40m ³	4,800	3,740	6,320	6,260	6,280	6,600	5,000	5,000	6,100	5,100	5,800
50m ³	6,000	4,140	7,980	7,890	7,920	8,400	6,300	6,400	7,700	6,500	7,500
100m ³	12,000	6,140	16,780	16,440	16,370	17,900	13,300	13,900	16,200	14,000	16,000
300m ³	36,000	14,140	51,980	50,640	50,170	57,900	43,300	45,900	52,200	46,000	50,000
500m ³	60,000	22,140	87,180	84,840	83,970	97,900	73,300	77,900	88,200	78,000	84,000
1,000m ³	120,000	42,140	175,180	170,340	168,470	197,900	148,300	162,900	178,200	158,000	169,000